

広報

# ブレイブサークル

大腸がん検診啓発に関する活動情報をお届けします

01

2020.09

日頃より、当法人事業にあたたかいご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。これまで年に4回発行しておりました「NPO法人ブレイブサークル運営委員会 活動報告（四半期報告）」改め、広報「ブレイブサークル」とし、当法人の活動や資材の案内・活用方法など、年に数回お届けいたします。ご期待ください。

## Webで簡単！ ポチッと「大腸がんクイズラリー」が新登場

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、対面式の健康に関するイベントやがん検診啓発のための講演会が中止または延期、という状況が続いている地域が多いかと思います。しかし、大腸がんによる脅威は以前と変わりません。引き続き、年に1度の大腸がん検診の受診、大腸がんの早期発見・早期治療を呼びかけていきたいですね。

そこで、当法人では、ポスターに書かれたクイズを解きながら、楽しく大腸がんや大腸がん検診について学べる参加型「大腸がんクイズラリー」の姉妹版として、インターネット上で誰でも簡単に大腸がんについて学べる資材を作成し、9月1日「大腸がん検診の日」を記念して、Webでポチッと「大腸がんクイズラリー」を8月25日に公開しました。

### ■クイズは5問！ヒントあり、選択式のクイズ

大腸がん検診対象世代の方はもちろん、老若男女、広い世代に興味関心を持ってもらいたい、大腸がん検診の大切さを知っていただきたい、という思いが込められた手軽に楽しめるクイズ形式になっています。難しいと思える問題も大丈夫！ヒントを見ながら学ぶことができますよ。

### ■クイズに全問正解！大切な人に検診の輪を広げてほしい

時間がない、費用が高そう、検診は面倒、私は元気で気になるところもないから検診を受けなくても大丈夫、そう思っている人があなたの周りにもいるかもしれません。せっかく学んだその知識をぜひ周りに広めてください。

クイズに全問正解したあとは、啓発メッセージをSNSでシェアできる画面を用意しています。

### ■QRコードで簡単アクセス！

年々幅広い年齢層にスマートフォンが普及しており、より簡単に、ダイレクトに情報にたどりつけることは、利用者がアクセスする際のストレスとハードルを無くす意味でも大変重要です。また新型コロナウイルス感染拡大による新しい生活様式もそれを加速させています。そのため、Webで「大腸がんクイズラリー」についても、URLはもちろんのこと、QRコードからもアクセスできるよう準備しました。毎年お送りしている大腸がん検診の案内に、QRコードを記載していただき、受け取った方がクイズを試しながら、大腸がん検診の大切さに気付き、受診に繋がれば…！と願っています。



QRコード  
送付状に入手方法に関する案内がありますので、ご確認ください。



(左)ヒント画面

(右)スタート画面



## 2020年度 大腸がんクイズラリーが リニューアルしました！

### ■デザイン一新！イエローとグリーンが基調となりました

ここ2年は、ブルーを基調としたデザインでしたが、今年度は照明が暗めの会場や屋外テントの中でも目を引く黄色をベースとしたポスターにしました。印象ががらりと変わり、これまで参加したことがある方たちにも新鮮に映ると思います（Webで「大腸がんクイズラリー」はこのデザインを基にしています）。

出題内容はこれまでどおり、大腸がんや検診に関する大切なポイントを押さえています。健康に関する関心度があまり高くない方や、大腸がん検診対象年齢に達していない方たちにぜひ解いていただき、「定期的に大腸がん検診を受けよう」と前向きに思ってもらえるような内容にしました。

### ■参加者の手元に自身の解答が残る！

#### アンケートの活用もしやすくなった解答用紙

解答用紙の表面にはクイズの質問と選択肢、また参加者の大腸がん検診受診に関するアンケートを記載しています。クイズ解答部分とアンケートは切り離すことができるため、参加者には自身の解答が残り、自宅に戻ってからも復習することができます。また裏面には、がんの予防や5がん検診に関する内容が記載されており、クイズラリーに参加していないご家族等にも共有することができます。

クイズラリー後、参加者に渡すノベルティの【5枚つづりのしおり】には、それぞれのクイズの答えが記載されています。

新型コロナウイルス感染防止の観点より、近距離でクイズの内容を解説することが難しいこともあると想定されますが、解答用紙とノベルティのしおりでいつでも復習でき、大切な方たちと共にすることもできます。またイベントの運営の観点から見ても人員削減につながります。

### ■とっても便利！案内表示の無料ダウンロードができます

少ない人員でも効率よく運営するための手助けになるように、無料でダウンロード可能な案内表示を作成いたしました。

定型のものとフリーフォーマットのデータをご準備しておりますので、ご都合に合わせてご活用ください。

### ■今後の大腸がんクイズラリー運営方法について

大腸がんクイズラリー資材は、各自治体・企業・団体の新型コロナウイルス感染拡大防止策にあわせ、柔軟にお使いください。新しい生活様式に合わせ、少しでも検診の大切さを届けるお手伝いができればと思います。

<http://bravecircle.net/>

### 2020年度「大腸がんクイズラリー」資料提供状況 (2020年4月～7月)

静岡県[三島市]、京都府[京都市左京区]、

大阪府[富田林市]、兵庫県[播磨町]

長崎県[長崎市]

### クイズラリーポスター4枚セット



解答用紙

### 案内表示の一例



## 2019年度「大腸がんクイズラリー」 運営資材提供

都道府県・市区町村のがん対策担当部門等による大腸がん検診啓発の取り組みを支援するため「大腸がんクイズラリー」の運営資材の無償提供を行っております。4枚のポスターを読みながら簡単な4問のクイズを解き、どなたでも楽しみながら大腸がんについて学べる資材です。

2020年1月～2020年3月までの期間、7の都道府県・市区町村・その他団体等でご活用いただきました。

### 2019年度版(2020年1月～3月)

福島県[いわき市]、群馬県[中之条町]、  
神奈川県[神奈川県]、愛知県[北名古屋市]、  
奈良県[王寺町]  
千里金蘭大学、丸正印刷株式会社

### ■2019年度「大腸がんクイズラリー」参加者数

大腸がんクイズラリーは自治体や企業の健康に関するイベントなどで活用いただき、参加者の方からも「大腸がん検診について知っているつもりだったけれど、間違った知識だった！」、「子どもとも楽しく正しい情報を知ることができてよかったです」など、大変好評をいただいています。

2019年度は多くの自治体や企業で使用していただき、延べ42,526名の方にクイズラリーに挑戦・ご参加いただきました（「大腸がんクイズラリー実施報告書」295件より算出、2020年4月時点）。

### ■使用した感想・ご意見～実施報告書より～

大腸がんクイズラリーの参加者、ご利用いただいた自治体のみなさまから寄せられた感想やご意見を紹介いたします。

#### 使用してよかつた点

- ・老若男女、気軽に参加できる資材である。
- ・定期的に受診している人でも、実は正しく採便できていなかつたという声も聞かれ、新しい気付きになった。
- ・問題のレベルが易しすぎず、難しすぎず、ちょうどよい。
- ・老若男女、気軽に参加できる資材である。
- ・定期的に受診している人でも、実は正しく採便できていなかつたという声も聞かれ、新しい気付きになった。

・陽性反応が出たら、精密検査を受けることを知らない人がいて啓発できてよかった（再度、便潜血検査を受けると思っている人が多かった）

・大腸がん検診＝内視鏡検査だと思っている人がおり、その場で検診の案内をすることができた。など

### ご意見・ご要望

- ・和式・洋式トイレでの採便方法が記されていると助かる（採便キットに水面に敷く用紙が入っていないところもある）。
- ・アンケート用紙の色見が派手、回答箇所、記入箇所がわかりづらい、高齢の方には案内や聞き取りしたり、確認を丁寧にサポートする必要があった。
- ・スタッフの数が限られているため、クイズラリー参加方法などが一目でわかる案内が欲しい。
- ・せっかくいい情報が掲載されているポスターだが、解答用紙が手元にあればクイズに答えられるため、ポスターを見る人が少ないので残念。など

お寄せいただくご意見・ご要望等は、今後の資材改変に大変参考になります。2020年度版の「大腸がんクイズラリー」につきましても、お気づきの点、改善した方が良い点などございましたら、お気軽に当法人までお寄せください。

### ■事務局からのお願い

\*大腸がんクイズラリーに関するご意見等、ご紹介しておりますが、昨今の状況を鑑みまして、従来の方法にとらわれず、柔軟にご活用いただけすると幸いです。

\*大腸がんクイズラリーは、毎年内容を見直しており、データなど最新の情報を掲載しています。そのため、その年度のクイズラリー資材を使用していただくよう、お願ひいたします。

昨年度、余ってしまったクイズラリー資材につきましては、大変お手数ですが、破棄していただけると幸いです。

\*大腸がんクイズラリー実施後は、「実施報告書」のご提出のご協力をお願いしております。当法人Webサイト「大腸がんクイズラリー」のページからダウンロードできます。

## NHK「ガッテン！」に続き、「あさイチ」で当法人の資材が取り上げられました

2020年1月29日(水)のNHK「ガッテン」の「実は女性の死亡数1位！ 大腸がんで死なない秘策」内にて、東京都と当法人が毎秋に開催している大腸がん検診啓発イベント「Tokyo健康ウォーク2019」が紹介されました。

放送後、番組へ大きな反響が寄せられたとのことで、2020年2月20日(木)の同局「あさイチ」内でも大腸がん検診の大切さが紹介されました。番組内にて正しい採便方法を説明する際、当法人の大腸がん検診啓発資材である「大腸がん検診べん君」(試作)が用いられました。



当法人では対面式でのイベントや講習会などで、正しい採便方法を伝えるための資材をご用意しております。しかし昨今の状況では、なかなか大型のイベント等の実施は難しい自治体も多いでしょう。

先に紹介したWebでポチっと「大腸がんクイズラリー」の他、大腸がん検診の案内を送付する機会などを利用し、市民の方々へわかりやすく、しっかりと便潜血検査の重要性や正しい採便方法を学んでいただける資材をご提供できるよう、当法人にて鋭意制作中でございます。ご期待ください。

## 定時総会のご報告

「2019年度事業報告・決算報告・監査報告」、「2020年度事業計画・収支予算」を議題とする当法人の定時総会を開催し、可決承認されました。また任期満了に伴う理事改選により、下記のとおりとなりました。

理事長	荒川 正明
副理事長	加藤 由正 原元 美紀
理事	田中 政司 田嶋 友幸
	神野 文夫 仲 晃宏
監事	飛 泰志

## 厚生労働省後援イベントと新宿西口サイネージへの大腸がん検診啓発メッセージを掲出

令和2年3月11日、新宿駅西口イベント広場(東京都新宿区)にて予定していた、厚生労働省後援の「ブレイブサークル大腸がん検診啓発パネル展示イベント」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催することができませんでした。しかし、新宿西口サイネージに大腸がん検診の大切さを呼びかける内容のポスターを掲出しました(期間:2020年2月28日～4月10日)。

当法人では、同内容のポスターを無償提供しておりますので、市民の方々への検診啓発にお役立てください。



## 9月1日は「大腸がん検診の日」

当法人では、9月の「がん征圧月間」初日の9月1日を「大腸がん検診の日」として、2019年に一般社団法人日本記念日協会に申請し、認定されました。

毎年9月1日の「大腸がん検診の日」には、ひとりひとりが「大腸がん検診」のことを思い出し、受診できるようにと考え制定しました。



広報「ブレイブサークル」01号  
2020年9月2日発行

NPO法人ブレイブサークル運営委員会 事務局  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿303  
TEL:03-6908-9160 FAX:03-6908-9150  
メール:info@bravecircle.net Webサイト:<http://bravecircle.net>